

令和7年度 危険物取扱者試験案内



一般財団法人 消防試験研究センター群馬県支部

〒371-0854 前橋市大渡町 1-10-7

群馬県公社総合ビル5階

Tel(027)280-6123 Fax(027)280-6124

消防法（昭和23年法律第186号）第13条の5第1項の規定により群馬県知事から委任された、危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

試験案内は最後までよく読んで、記載されている内容に同意した上でお申込みください。申し込まれた方は、試験案内に記載されたすべての事項に同意されたものとみなさせていただきます。

- 1 電子申請（インターネットからの受験申請）をご利用いただけます。
くわしくは、（一財）消防試験研究センターホームページをご覧ください。
ホームページアドレス <https://www.shoubo-shiken.or.jp>
- 2 試験当日は、受験票（写真貼付）を必ず持参してください。
受験票をお持ちでない方は、受験できません。
詳しくは、10頁以下をご覧ください。
- 3 試験日程につきましては、1頁をご覧ください。
- 4 試験日程や会場は、試験会場の収容人員等の関係や災害その他の事由により変更になる場合がありますので、必ず当センターホームページや受験票などでご確認ください。
- 5 受験申請手数料は以下のとおりです。

	手数料	
甲種	7,200円	令和7年度から、納付方法が拡大されました。詳しくは6頁、10試験手数料の払込方法をご確認ください。
乙種	5,300円	
丙種	4,200円	

試験案内は最後までよく読んで、記載されている内容に同意した上でお申し込みください。申し込まれた方は、試験案内に記載されたすべての事項に同意されたものとみなさせていただきます。

願書受付終了後は、申請内容の変更や取り止めはできません。また、払込まれた試験手数料の返金もできませんので、よくご確認のうえ、お申し込みください。

ご不明の点等ありましたら、事前に当センターにご相談ください。

1 試験の日程等

	試験日	受験地	試験会場	試験の種類	受験願書受付期間 (書面・電子申請)	合格発表 (予定)
第Ⅰ期	6月14日(土)	前橋市	グリーンドーム前橋 (前橋市岩神町1-2-1)	甲種 乙種 丙種	4月21日(月)～ 5月2日(金)	7月2日(水)
	6月22日(日)	高崎市	Gメッセ群馬 (高崎市岩押町12番24号)			7月9日(水)
	6月29日(日)	太田市	関東学園大学 (太田市藤阿久町200番地)			7月16日(水)
夏期特別	8月2日(土)	前橋市	群馬県公社総合ビル (前橋市大渡町1-10-7)	電子申請 限定 乙種4類 限定	6月27日(金)～ 7月4日(金) ※定員に達し次第受付終了 します。	8月21日(木)
	8月3日(日)					
第Ⅱ期	11月2日(日)	前橋市	会場未定	甲種 乙種 丙種	9月8日(月)～ 9月19日(金)	11月20日(木)
		太田市	関東学園大学 (太田市藤阿久町200番地)			11月20日(木)
	11月15日(土)	高崎市	Gメッセ群馬 (高崎市岩押町12番24号)			12月4日(木)
	11月22日(土)	渋川市	渋川市民会館 (渋川市渋川2795番地)			12月11日(木)
第Ⅲ期	令和8年 2月8日(日)	太田市	関東学園大学 (太田市藤阿久町200番地)	甲種 乙種 丙種	12月12日(金)～ 12月23日(火)	2月27日(金)
	2月14日(土)	前橋市	会場未定			3月5日(木)
		高崎市	高崎商科大学 (高崎市根小屋町741番地)			3月5日(木)

注) 会場未定については、決定次第ホームページ上でお知らせいたします。
また場合によっては、日程も変更になる場合がありますので予めご了承ください。

2 試験時間等

受験地		試験の種類	受験者入室時間	試験時間	適用
前橋市	午前	甲種	9時30分	10:00～12:30 2時間30分	(注) 科目免除者、複数受験者については、試験時間が異なりますのでご注意ください。
		乙種4類 (午前の部)		10:00～12:00 2時間00分	
高崎市	午後	乙種4類 (午後の部)	13時30分	14:00～16:00 2時間00分	
太田市		乙種 (1.2.3.5.6)		14:00～15:15 1時間15分	
共通		丙種			

渋川市	午前	甲種	10時00分	10:30~13:00 2時間30分	(注) 科目免除者、複数受験者については、試験時間が異なりますのでご注意ください。
		乙種4類 (午前の部)		10:30~12:30 2時間00分	
	午後	乙種4類 (午後の部) 乙種 (1.2.3.5.6)	14時00分	14:30~16:30 2時間00分	
		丙種		14:30~15:45 1時間15分	

※入室時間は、状況により変わることがあります。

注意事項

- 各会場、駐車場を備えますが、数に限りがあります。来場に際しては、原則として公共交通機関等をご利用ください。高崎会場のGメッセ群馬は、有料（1時間100円、1日500円）です。また、イベント等の開催により駐車場に駐車できないことも想定されますので、予めご了承ください。
駐車場の混雑により、試験時間に間に合わない場合でも一切責任を負いません。試験における救済措置もありません。
会場周辺に違法駐車、迷惑駐車は絶対にしないでください。駐車に関するトラブル等は一切責任を負いません。
- 試験会場及び試験開始時刻等は、申請受理後に通知する受験票により必ず確認して下さい。乙種4類は「午前の部」と「午後の部」に分けて実施しますが、その区分は、同様に受験票により確認をお願いします。

3 受験の申請方法及び申請場所

(1) 申請方法

受験の申請方法は、書面申請（紙の願書提出による受験申請）と電子申請（インターネットによる受験申請）の2通りがあります（具体的な受験手続は、4頁の「9 受験手続」以下をご覧ください。）。

なお、申請期間は、書面申請、電子申請ともに同じです。

ア 書面申請

申請期間内に(2)の申請場所に持参するか郵送してください。持参の場合の受付は、**平日の午前9時から午後5時まで**です。**郵送の場合は、申請期間の最終日までの消印のあるものを受け付けます。**期限を過ぎて提出された受験願書は受理できません。郵便物の不着事故を防ぐために、特定記録郵便又は簡易書留郵便の利用をお勧めします。

イ 電子申請

電子申請の受付は、申請開始日の午前9時から**申請締切日の午後11時59分まで**、システムメンテナンスの時間（毎週土曜の午前3時～午前5時）を除き、24時間対応しています。

(2) 申請場所（書面申請）

申請場所	(一財) 消防試験研究センター群馬県支部
------	----------------------

(3) 試験案内、受験願書及び試験手数料払込用紙の入手場所

群馬県内各消防本部（局）予防課・主な消防署及び（一財）消防試験研究センター群馬県支部

4 危険物の種類、免状の種類及び取扱いができる危険物

危険物の種類		免状の種類及び取扱いができる危険物（○印）						丙 種	
類 別	性 質	甲 種	乙 種						
			第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類		第 6 類
第 1 類	酸 化 性 固 体	○	○						○危規則第 49 条に定めるもの
第 2 類	可 燃 性 固 体	○		○					
第 3 類	自然発火性物質及び禁水性物質	○			○				
第 4 類	引 火 性 液 体	○				○			
第 5 類	自 己 反 応 性 物 質	○					○		
第 6 類	酸 化 性 液 体	○						○	

《注》危規則第 49 条に定めるもの …… 危険物の規制に関する規則第 49 条に定めるガソリン、灯油、軽油、第 3 石油類（重油、潤滑油及び引火点 130 度以上のものに限る。）、第 4 石油類及び動植物油類

5 試験種類、試験科目、問題数及び試験時間

試験種類	試 験 科 目	問題数	合計	試験時間
甲種危険物 取扱者試験	① 危険物に関する法令（法令）	15 問	45 問	2 時間 30 分
	② 物理学及び化学（物化）	10 問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	20 問		
乙種危険物 取扱者試験	① 危険物に関する法令（法令）	15 問	35 問	2 時間
	② 基礎的な物理学及び基礎的な化学（物化）	10 問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	10 問		
丙種危険物 取扱者試験	① 危険物に関する法令（法令）	10 問	25 問	1 時間 15 分
	② 燃焼及び消火に関する基礎知識（燃消）	5 問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	10 問		

6 甲種危険物取扱者試験

甲種危険物取扱者試験の受験資格は、下表のとおりです。

対 象 者	大 学 等 及 び 資 格 詳 細	願書資格欄 記入略称	証 明 書 類
〔1〕 大学等において 化学に関する学 科等を卒業した 者（専門職大学の 前期課程を修了 した者を含む。） （別表 1 参照）	大学、短期大学、高等専門学校 大学・短期大学・高等専門学校・高等学校・中等 教育学校の専攻科、専修学校 専門職大学の前期課程 防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力 開発大学校、職業能力開発短期大学校、職業能力 訓練大学校、職業訓練短期大学校、職業訓練大学 校、外国に所在する大学等	大学等卒	卒業証明書、卒業 証書又は学位記 注) 学科等の名称 が明記されている もの
〔2〕 大学等において 化学に関する授 業科目を 15 単 位以上修得した 者 （別表 2 参照）	大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、 高等専門学校（高等専門学校は専門科目に限 る。）、大学院、専門職大学院、専修学校 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上 保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学 校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学 校、外国に所在する大学等	15 単位	単位修得証明書 又は 成績証明書 注) 修得単位が明 記されているもの
〔3〕 乙種危険物取扱 者免状を有する 者	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、製造 所等における危険物取扱いの実務経験が 2 年以 上の者	実務 2 年	乙種危険物取扱者 免状及び乙種危険 物取扱実務経験証 明書

	次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている者 ○第1類又は第6類 ○第2類又は第4類 ○第3類 ○第5類	4種類	乙種危険物取扱者免状
[4] 修士・博士の学位を有する者 (別表1参照)	修士、博士の学位を授与された者で、化学に関する事項を専攻したもの(外国の同学位も含む。)	学位	学位授与証明書、学位記、修了証書又は修了証明書(注)学位を取得していること、かつ、化学に関する事項を専攻したことが分かるもの

※ 証明書類については、原本又は写し(コピー)を添付してください。

[備考]

- [1]の高等学校及び中等教育学校の専攻科については、修業年限が2年以上のものに限ります。
- [1]、[2]の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として上表の書類のほか、次のいずれかの書面が必要になります(ただし、上表の証明書類に次の(1)又は(2)の内容が記載されている場合は、次の(1)又は(2)の書面は不要です。)
(1) 専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し
(2) 専修学校の専門課程の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1700時間以上であることを証明する書面(16頁の書式例1を参照してください。)
- [2]の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず算定することができます。放送大学も同様に算定できます。
また、複数の大学等において単位を修得した場合は、それぞれの単位を通算することができます。
- [2]の「単位修得証明書」は、16頁の書式例2を参照してください。
- [3]の「乙種危険物取扱実務経験証明書」は、事業主等の証明書です。受験願書のB面裏の様式を使用してください。
- 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業生及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も、受験資格を有する場合があります。詳細は、お問合せください。
- 過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことがある場合は、その時の受験票若しくは受験票(控)又は試験結果通知書を提出することにより、受験資格の証明書に代えることができます(コピー可)。
- 「願書資格欄記入略称」は、受験願書の「甲種受験資格」欄に記入するものです。

7 乙種危険物取扱者試験

- 受験資格は、必要ありません。
- 試験科目の免除

既に乙種危険物取扱者免状を有する方については、「法令・物化」の全部を免除し、また、第1類若しくは第5類の受験者で火薬類免状を有する方については、申請により「物化」及び「性消」の一部を免除します。乙種危険物取扱者試験における試験科目の免除は、下表のとおりですので、有する免除資格に基づき免除を希望される方は、受験願書の「科目免除」欄の「受ける」又は「受けている」に○を付けて下さい。

免除資格者	免除類別	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
乙種危険物取扱者免状を有する者	全類	① 法令	全部免除	0問	10問	35分
		② 物化	全部免除	0問		
		③ 性消	全部免除	10問		
火薬類免状を有する者	第1類 第5類	① 法令	全部免除	15問	24問	1時間30分
		② 物化	一部免除	4問		
		③ 性消	一部免除	5問		
乙種危険物取扱者免状を有し、かつ、火薬類免状を有する者	第1類 第5類	① 法令	全部免除	0問	5問	35分
		② 物化	全部免除	0問		
		③ 性消	一部免除	5問		

[備考] 火薬類免状とは、次の免状をいいます。

- ◇ 甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状(火薬類取締法)
- ◇ 甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状(火薬類取締法)

8 丙種危険物取扱者試験

- (1) 受験資格は、必要ありません。
- (2) 試験科目の免除

丙種危険物取扱者試験における試験科目の免除については、下表のとおりです。

免除資格者	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法第51条第4項の消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者	①法令	全部免除	10問	20問	1時間00分
	②燃消		0問		
	③性消	10問			

9 受験手続

- (1) 書面申請

受験する種類（乙種危険物取扱者試験の受験者は類）ごとに、次の書類が必要です。

ア 【全ての受験者】受験願書

イ 【 】「振替払込受付証明書（お客さま用）」（郵便局の日付印のあるもの）

ウ 【甲種受験者】3～4頁の「6 甲種危険物取扱者試験」表中の「証明書類」欄の書類（卒業証書、免状等はコピー（縮小）可）

なお、過去に甲種の試験を受験したときの受験票若しくは受験票（控）又は試験結果通知書（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。）を提出することにより、甲種の受験資格の証明に代えることができます（コピー可）。

エ 【乙種科目免除受験者】「乙種危険物取扱者免状」又は「火薬類免状」のコピー

オ 【丙種科目免除受験者】「5年以上消防団員として勤務したことを証明する書類」（消防団長等が証明するもの）及び「消防学校の基礎教育又は専科教育の警防科を修了したことを証明する書類」（消防学校長が証明するもの）

上記のほか、既に危険物取扱者免状の交付を受けている方は、当該免状による試験の一部免除を受けない場合であっても、その免状のコピー（表・裏）を受験願書のB面裏に貼り付けてください。

- (2) 電子申請

令和6年7月から全ての試験種類で電子申請ができるようになりました。

ア 申請方法

一般財団法人消防試験研究センターホームページ（<https://www.shoubo-shiken.or.jp>）から申請を行ってください。なお、詳細にあつては同ホームページをご覧ください。

ただし、同一試験日に危険物取扱者試験と消防設備士試験の両方を受験する方は電子申請することはできません。

イ 受験資格証明書等の準備

危険物取扱者免状以外の資格で、試験科目の一部免除希望又は甲種危険物取扱者試験を受験する方は、3～5頁を参照し、証明書類を電子ファイル化（PDF形式又はJPEG形式）にしたものを申請情報入力画面に従ってアップロードしていただきます。証明書類が旧姓で現在の姓と一致しない場合、新旧の氏名の確認できる書類を証明書類と併せてアップロードしてください。

ウ 再受験における電子申請について

過去3年以内に受験した試験種類（合格した試験種類を除く。書面申請又は電子申請の別、受験地は問いません。）に限り、電子申請により再受験することができます。

再受験の申請は、同一試験日に1種類のみ（複数受験不可）で、証明書類等の添付は必要ありません。

ただし、次の項目に該当する再受験については、電子申請はできません。

(ア) 過去3年以内に受験した際の受験票若しくは受験票（控）又は試験結果通知書を持っていない方

(イ) 同一試験日に併願受験又は複数受験をする方

(ウ) 同一試験日に危険物取扱者試験と消防設備士試験の両方を再受験する方

電子ファイル化に際しての留意事項

- 電子ファイル化は、
 - ① デジタルカメラ・スマートフォンで撮影したもの又はスキャンしたもの
 - ② 証明書類の全体が鮮明に確認できるもので、印影が欠けていないものとして下さい。
 - 証明書類を撮影する場合は、平らな場所に置いて全体を写し、鮮明に撮影してください。
 - 原本を確認させていただく場合がありますので、原本は保管しておいてください。
 - アップロードできるファイルサイズは、合計10メガバイトまでです。
- 【ご注意】
ご自身の受験資格の有無は、必ず事前に本試験案内、ホームページ等で御確認ください。
ご不明な場合は、試験を実施する支部等にお問い合わせ下さい。

ウ 注意事項

スマートフォンからも電子申請はできますが、願書情報の入力において、携帯電話会社の提供するメールアドレスやフリーメールアドレスを登録された場合は、携帯電話会社やフリーメール運営会社が行っている迷惑メール対策等により、当センターから送るメールが受信できないことがあります。詳細は、(一財)消防試験研究センターホームページ (<https://www.shoubo-shiken.or.jp>) をご覧ください。

10 試験手数料の払込方法

(1) 試験手数料

ア) 試験手数料は、下記のとおりです。

甲 種	乙 種	丙 種
7,200円	5,300円	4,200円

(2) 書面申請の場合

ア 当センター指定の払込用紙を使用し、(1)の試験手数料を郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で払い込んでください(自動払込機で払い込んだ場合は、窓口で「振替払込受付証明書(お客さま用)」に日付印を受けてください。「振替払込受付証明書(お客さま用)」を受験願書B面に貼付してください。(本人控えの「振替払込請求書兼受領書」を貼付しないようご注意ください。)

イ 令和7年4月から受験願書B面の2次元コード経由での払込みの場合、以下の決済方法も選択できるようになりました。

ページ決済、コンビニエンスストア決済(セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、セイコーマート、デイリーヤマザキ(一部店舗を除く))、クレジットカード決済(VISA、Master Card、JCB、アメリカンエクスプレス、ダイナース)、スマホ決済(PayPay、メルペイ)

なお、払込みには、所定の払込手数料が必要になります。

ウ 決済完了後、決済完了メールに記載されている決済完了番号(18桁)を受験願書B面の決済完了番号記入欄に記入してください。

エ 団体として試験手数料を一括して払い込む場合、代表者(受験者に限る。)の方が、「振替払込受付証明書(お客さま用)」の「ご依頼人住所氏名」欄に自身の「氏名」と「払込人数」を記入して受験願書に貼り、代表者以外の方は、各自の願書の「振替払込受付証明書(お客さま用)」の貼付場所に「代表者氏名」を記入し、一括提出してください。

(3) 電子申請の場合(試験手数料の収納は全て、三井住友カード株式会社に業務委託しています。)

払込方法は、次の決済方法から選択できます。払込みには、所定の払込手数料が必要になります。

ア ペイジー(Pay-easy)決済 ※ 情報リンク方式、オンライン方式

イ コンビニエンスストア決済(セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、セイコーマート、デイリーヤマザキ(一部店舗を除く))

ウ クレジットカード決済(VISA、Master Card、JCB、アメリカンエクスプレス、ダイナース)

エ スマホ決済(PayPay、メルペイ)

(4) 一旦払込みされた試験手数料は、お返しできません。

各種証明書等貼付欄

この部分にのりづけしてください。
なお、この部分に「振替払込受付証明書」は貼付しないでください。

都道府県等コード表

北海道	01	福島	07	東京	13	山梨	19	滋賀	25	鳥取	31	香川	37	熊本	43
青森	02	茨城	08	神奈川	14	長野	20	京都	26	鳥根	32	愛媛	38	大分	44
岩手	03	栃木	09	新潟	15	岐阜	21	大阪	27	岡山	33	高知	39	宮崎	45
宮城	04	群馬	10	富山	16	静岡	22	兵庫	28	広島	34	福岡	40	鹿児島	46
秋田	05	埼玉	11	石川	17	愛知	23	奈良	29	山口	35	佐賀	41	沖縄	47
山形	06	千葉	12	福井	18	三重	24	和歌山	30	徳島	36	長崎	42	外国籍	99

「実務経験2年以上」の受験資格で
甲種を受験する方のみ必要です。



乙種危険物取扱実務経験証明書

氏名	赤城 太郎		平成 12 年 10 月 日生
取り扱った危険物	第 4 類	品名	ガソリン、灯油、軽油
取り扱った期間	〇〇 年 〇 月 〇 日から 〇〇 年 〇 月 〇 日まで (〇 年 〇 月)		
製造所等の区分	・製造所	・貯蔵所	○ 取扱所
上記のとおり相違ないことを証明します。			
証明年月日	令和 〇 年 〇 月 〇 日		
事業所名	A 化学工業株式会社		
証明者	役職	代表取締役	印
	氏名	赤城 太郎	
	電話	〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇〇	
			印

甲種危険物取扱者試験を受験する方は、各種証明書類（必要事項が記入されており、押印されているもの。）を貼付して下さい（消防法第13条の3第4項第1号及び第2号）。

→ 該当の免状の交付を受けてから、取り扱った期間を記入

→ 該当するものに○を付けてください

→ 事業所（会社等）の印
→ 証明者の役職印又は印 } 両方必要です

既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄

危険物取扱者免状をお持ちの方は、受験資格・科目免除に関係なく免状のコピー（表・裏）を貼ってください。

氏名、本籍に変更のある方は、速やかに書換えの手続きをしてください。

裏

表

危険物取扱者試験受験願書

00 東京		払込取扱票		振替払込請求書兼受領証	
口	番	試	号	金	額
0	0	1	7	0	3
一般財団法人 消防試験研究センター				金額 ¥0000	
住所 前橋市大渡町1-10-7 ABマンション305号				金額 ¥0000	
氏名 赤城 太郎				赤城 太郎 様	
電話 000 000-0000				電話 000 000-0000	

郵便局の日附印がないものや金額の記入がないものは、受付できません。
※ 誤って自動払込機で払い込んだ場合でも、『振替払込受付証明書(お客様用)』に日附印の押印が必要となります。

+

試験日	年 月 日
試験種類	甲 乙 丙 種 一 第 類
受験地	
甲種受験資格	
科目免除	<input checked="" type="checkbox"/> 火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を (受ける) <input checked="" type="checkbox"/> 乙種危険物取扱者免状の交付を (受けている) <input type="checkbox"/> 5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に (該当する)

◎払込用紙で払込みの場合

ここに「振替払込受付証明書」をはってください。

振替払込受付証明書(お客さま用)
加入者名 一般財団法人 消防試験研究センター
口座番号 00170-3-136220
加入者住所 前橋市大渡町1-10-7 ABマンション305号
氏名 赤城 太郎
電話 000 000-0000
金額 ¥0000
日附印

◎2次元コード経由で払込みの場合

※令和7年4月1日からご利用いただけます。

左記の2次元コードで手数料の払込みができます。



- 2次元コードで手数料を払込む場合は、同封されている払込用紙は使用しないでください。
- 2次元コード読み取り先の注意事項をよくお読みになり、試験日、受験地、試験種類を確認し、記入した願書情報と異なる試験を選択しないようにしてください。
- この願書と2次元コードは、固有の識別番号でペアになっております。必ずこの2次元コードを使用してください。

利用できる決済手段：クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPay、メルペイ

決済完了番号(18桁)
※必ず決済完了番号を下欄に記入してください。

□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

受験願書B面の2次元コード経由での払込みの場合、決済完了後、決済完了メールに記載されている決済完了番号(18桁)を記入してください

備考
1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 本籍の欄は、本籍地の属する都道府県名を記入すること。ただし、外国籍の者は、「外国籍」と記入すること。
3 ※印の欄は、記入しないこと。

団体コード [] ※受付機関コード [] ※分類コード [] (B面)

11 受験票及び写真について

(1) 受験票の送付方法

ア 書面申請の場合

試験日の概ね10日前までに**郵送**します。試験日の5日前になっても届かない場合は、当支部(027-280-6123)までご連絡ください。

イ 電子申請の場合

受験票は郵送されません。試験日の概ね10日前までに申請時に入力された電子メールアドレスあてに受験票がダウンロードできる旨の**メール**を当センターから送信しますので、受験者本人が受験票をダウンロードして印刷し、試験当日、必ず持参してください。

(2) 写真の貼付（書面申請、電子申請共通）

受験日前6ヶ月以内に撮影した正面、無帽(宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。)、無背景、上三分身像の縦4.5cm、横3.5cm又はパスポート規格の大きさ、枠無しとし、鮮明なもの(裏面に撮影年月日、氏名及び年齢を記入してください。)を1枚準備して、受験票に貼ってください。デジタルカメラで撮影されたものは、写真専用紙で印刷した鮮明なものとしてください。

(3) 受験票の氏名欄は、受験者の氏名をかい書で記入してください。

受験票は必ず記載内容を確認し、試験当日は写真を貼って持参してください。

【書面申請者用受験票（印字例）】

危険物取扱者試験 受験票 (控)	
受験番号	E1-0050 試験の種類 乙種第4類
カナ氏名	
氏名	
試験日時	令和 03年02月07日 [1/2] 09時40分集合 10時00分試験開始
試験会場	関東学園大学 太田市藤阿久町200 試験室は経済学部3号館 試験当日に自宅で計った体温()℃ ※体温を記入しマスクを着用してください
(試験室)	1階 311教室
免除科目	免除科目なし 資格判定コード 00
既得免状	

注: 記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
受験票裏面の注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

試験会場、試験室を確認して
ください

複数受験者の方はこの箇所に
座席番号が掲載されます。

氏名を記入して下さい。

【電子申請者受験票（印字例）】

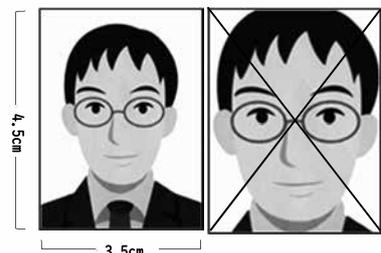
注意事項																	
1 次の場合は受験することができません。 (1) 受験票がない場合 (2) 受験票に写真を貼っていない場合 (3) 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合	<p>危険物取扱者試験 受験票</p> <p>写真 縦4.5cm×横3.5cm</p> <p>写真の裏面に氏名・年齢 及び撮影年月日を記載 6ヶ月以内に撮影したもの (正面、無帽、無背景の上三 分身像又は(パスポート規格) しっかりとり付けして下 さい。(セロファンテープ不可)</p> <table border="1"> <tr> <td>受験番号</td> <td>A1-0020 試験の種類 甲種</td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>試験日時</td> <td>令和 03年02月07日 [1/2] 09時40分集合 10時00分試験開始</td> </tr> <tr> <td>試験会場</td> <td>関東学園大学 太田市藤阿久町200 試験室は経済学部3号館</td> </tr> <tr> <td>(試験室)</td> <td>2階 326教室</td> </tr> <tr> <td>免除科目</td> <td>**** 資格判定コード 07</td> </tr> <tr> <td>既得免状</td> <td></td> </tr> </table> <p>1014330207015E100501 免なし 003-01-0001 03142 003 試験当日、この受験票は回収します。</p>	受験番号	A1-0020 試験の種類 甲種	カナ氏名		氏名		試験日時	令和 03年02月07日 [1/2] 09時40分集合 10時00分試験開始	試験会場	関東学園大学 太田市藤阿久町200 試験室は経済学部3号館	(試験室)	2階 326教室	免除科目	**** 資格判定コード 07	既得免状	
受験番号		A1-0020 試験の種類 甲種															
カナ氏名																	
氏名																	
試験日時		令和 03年02月07日 [1/2] 09時40分集合 10時00分試験開始															
試験会場		関東学園大学 太田市藤阿久町200 試験室は経済学部3号館															
(試験室)		2階 326教室															
免除科目		**** 資格判定コード 07															
既得免状																	
2 受験票に記載している集合時間までに入室してください。																	
3 受験票、鉛筆(B又はHB)、消しゴムを持参してください。																	
4 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。																	
5 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。																	
6 本人確認のため、身分証明書(運転免許証等)の提示をお願いします。																	
7 電話による合否の問い合わせには、応じられません。																	
8 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありませんので、注意してください。																	
9 試験日時を変更する場合には、当センターのホームページに緊急情報又は重要なお知らせとして掲示します。 特に、気象庁が発する特別警報等の防災情報に對しては延期等する場合は緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。																	
10 指定された場所以外は喫煙できません。 試験会場によっては全面禁煙のところもあります。																	
11 高峰会場は駐車場がありません。(自転車、バイクは駐車可)																	

(一財) 消防試験研究センター 群馬県支部
〒371-0854 TEL 027-280-6123
群馬県前橋市大渡町1-10-7 群馬県公社総合ビル 5階

受験票の写真について

- ・受験日前6ヶ月以内に撮影した写真
- ・正面、無帽(宗教上、医療上の理由がある者を除く) 無背景、上三分身像又はパスポート規格
- ・縦4.5cm、横3.5cmの大きさで枠なしの鮮明なもの
- ・髪が目にかからないようにして下さい。
- ・サングラスをかけたものは不可です。
- ・デジタル写真は写真専用紙に印刷(プリント)したものに限りです。
- ・裏面に撮影年月日、氏名及び年齢を記入して下さい。
- ・セロファンテープで貼らないで下さい。

良い写真 悪い写真



- ・顔が大写真
- ・頭が切れている

・写真は、受験者本人の確認及び免状作成の際に使用します。

危険物取扱者試験 受験票 (控)

受験番号	A1-0020 試験の種類 甲種
カナ氏名	
氏名	
試験日時	令和 03年02月07日 [1/2] 09時40分集合 10時00分試験開始
試験会場	関東学園大学 太田市藤阿久町200 試験室は経済学部3号館 試験当日に自宅で計った体温()℃ ※体温を記入しマスクを着用してください
(試験室)	2階 326教室
免除科目	**** 資格判定コード 07
既得免状	
受験者現住所	

正しい文字が入力できなかった方は、
試験当日、申し出て下さい。

印字されている住所を確認して下
さい。

注: 記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

12 試験の方法

甲種及び乙種の試験については五肢択一式、丙種の試験については四肢択一式の筆記試験です。

13 複数種類の受験

- (1) 乙種危険物取扱者免状を有する方は、同時に乙種3種類（乙種第4類を除く。）まで受験することができます。申請については、電子申請と書面申請のいずれの方法も可能です。書面により申請する場合は、受験願書を試験の種類ごとに作成の上、同じ封筒に入れるなど一括して提出してください。
- (2) 試験時間は1種類につき35分です。
2種類受験 35分×2種類＝1時間10分
3種類受験 35分×3種類＝1時間45分
- (3) 乙種免状を持っていない方の乙種複数種類の試験については、当支部では行いません。

14 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験ともに、試験科目ごとの成績が、それぞれ60%以上であること（試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く。）。

なお、乙種第1類又は第5類の受験者であって、4頁の7(2)により試験科目の一部が免除された方については、免除された問題以外の問題において、上記の成績であること。

15 合格発表

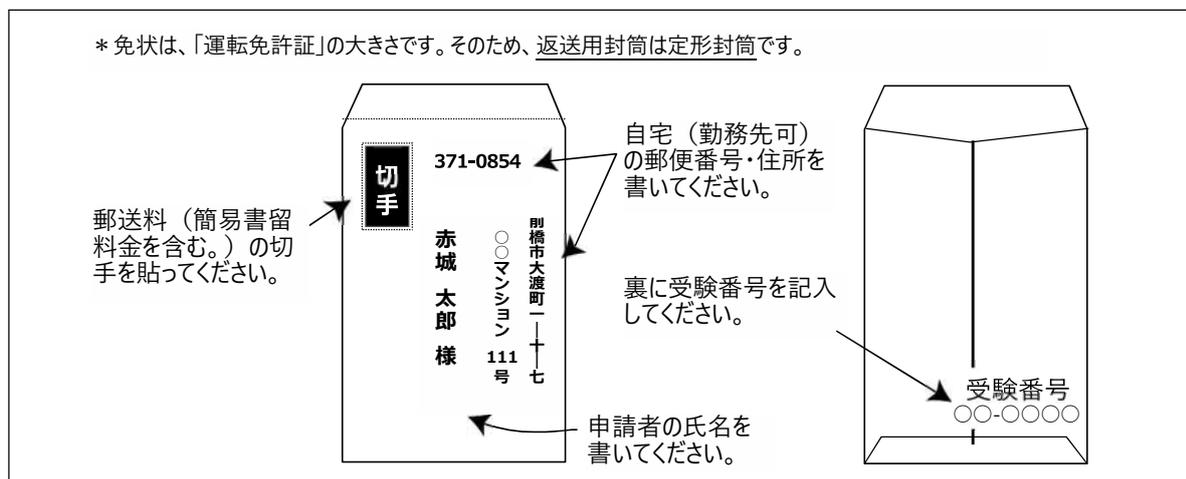
合格者については、当センターのホームページ (<https://www.shoubo-shiken.or.jp>) 及び群馬県支部の事務所通路側壁面に合格者の受験番号を公示します。また、受験者全員に結果通知書を郵送します。

なお、試験結果の可否に関する電話による問合せ、試験問題及びその解答に関する問合せには一切応じられません。

16 免状交付申請の日程及び手続

- (1) 免状交付申請の日程
免状交付申請期限は、合格発表日の概ね2週間後となります。また、免状交付日は免状交付申請期限の概ね2週間後となります。具体的な日程については、試験結果通知書により確認をしてください。
- (2) 免状交付申請の手続
試験に合格した方の試験結果通知書には、住所、氏名等を印刷した「免状交付申請書」が付いていますので、記載内容を確認の上、(1)の免状交付申請期限までに提出してください（試験結果通知書と免状交付申請書は切り離さないでください。）。
なお、申請には次のものが必要となります。
ア 申請1種類につき、申請手数料 **2,900円**（群馬県収入証紙を所定欄に貼ってください。）
群馬県収入証紙は県内の農業協同組合や交通安全協会等で購入できます。詳しくは、群馬県ホームページ（「証紙売りさばき所」）をご覧ください。
イ 既に危険物取扱者免状を持っている方は、その免状を提出してください。
ウ 免状返送用封筒（定形封筒の表に住所、氏名、裏に受験番号をそれぞれ記入し、**簡易書留郵便料金460円（定型郵便料金110円+簡易書留料金350円）**分の切手を貼ってください。）
- (3) 申請書の提出方法
免状交付申請期限までに当支部に持参するか、郵送してください。
- (4) 免状の書換え又は再交付の申請
免状は、記載事項に変更があった場合は遅滞なく、写真については、撮影日が免状交付後10年を経過する前に書換えを行うことが義務付けられています。所定の申請書等により、手続をお願いします。
また、免状を亡失、滅失した場合や破損、汚損により免状の記載内容が確認できなくなった場合は、再交付を申請することができます。
「書換・再交付申請書」は、当支部及び県内各消防本部（消防署等）に備え付けられているほか、当センターのホームページからダウンロードすることもできます。

* 免状は、「運転免許証」の大きさです。そのため、返送用封筒は定形封筒です。



17 その他注意事項

- (1) 試験当日は、写真を貼った受験票（持参しない場合や所定の写真の貼付がない場合、受験できません。）、鉛筆又はシャープペンシル（HB又はB）、消しゴムを必ず持参してください。
- (2) 試験開始20分前までに試験室に入室し、受験に当たっての注意事項の説明を受けてください。
- (3) テンプレート等の定規類、電卓、携帯電話（スマートフォンを含む。）等の使用、参考書、法令集等の参照は一切できません。
- (4) 試験問題集及び解答カードは、持ち帰ることはできません。また、問題集の一部を切り取ったり、カメラ等で撮影することもできません。このような行為は、失格となりますので注意してください。
- (5) カンニング等により不正行為とみなされた場合、受験は直ちに中止、退室を命じられ、試験は失格となります。
- (6) 携帯電話、スマートフォン等は必ず電源を切り、カバン等にしまってください。
- (7) 事故等により会場や日程を変更する場合は、群馬県支部からの緊急情報として当センターのホームページ（トップページ「**緊急のお知らせ**」、群馬県支部ページ「**重要なお知らせ**」）に変更内容を掲示します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して試験日時を変更する場合の緊急情報は、試験開始時刻の2時間前までに掲示します。
- (8) 当センターへ一旦提出し、受理された受験申請書類は一切お返しできません。

18 問合せ先

- (1) 受験に関すること
一般財団法人 消防試験研究センター 群馬県支部
☎ (027) 280-6123
- (2) 電子申請に関すること
電子申請（インターネットによる受験申請）については、当センターのホームページに詳細な利用方法やQ&Aが掲載されていますので、電子申請に当たっては、必ずこれらをご確認の上、お申込みください。
なお、電子申請に関するトラブル等の問合せは、下記までお願いします。

一般財団法人 消防試験研究センター 電子申請室
専用電話 0570-07-1000
受付時間 9:00～17:00（土日、祝日を除く。）
一般財団法人 消防試験研究センターホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>

別表 1

化学に関する学科等の例

- 名称の一部に「化学」の字句が含まれる学科又は課程
(ただし明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 人類文化学科等)
- 次の表に示す学科又は課程等

化学に関する学科又は課程等の名称							
ア	安全工学科	コ	工業材料科	セ	製造薬学科	フ	物質生物科学科
イ	医療薬学科		厚生薬学科		生体機能応用工学科		物質生物工学科
エ	衛生薬学科		高分子学科		生体物質工学科		物質生命工学科
オ	応用原子核工学科		高分子工学科		生体分子工学科		物質生命システム工学科
	応用生物科学科		高分子材料工学科		生物応用工学科		物質分子科学科
	応用生物工学科	サ	材料開発工学科		生物機能工学科		物質分子学科
	応用生命科学科		材料科学科		生物工学科		物質理工学科
	応用生命工学科		材料科学工学科		生物資源科学科		プロセス工学科
	応用微生物工学科		材料加工学科		生物資源利用学科		分子工学科
カ	環境生命科学科		材料学科		生物生産科学科		分子システム工学科
	環境物質工学科		材料機能工学科		生物分子科学科		分子生物学科
	環境マテリアル学科		材料工学科		生物薬学科		分子生命科学科
キ	基礎理学科		材料物性学科		精密素材工学科		分子素材工学科
	機能高分子学科		材料物性工学科		精密物質学科	マ	マテリアル科学科
	機能高分子工学科		材料プロセス工学科		生命理学科		マテリアル工学科
	機能材料工学科	シ	色染工芸学科		製薬学科	ム	無機材料工学科
	機能物質科学科		資源工学科		繊維工学科	ヤ	冶金学科
	機能分子工学科		資源素材工学科		繊維高分子工学科		冶金工学科
	金属加工学科		システム量子工学科	ソ	総合薬学科		薬科学科
	金属学科		食品科学科		総合薬品科学科		薬学科
	金属工学科		食品学科		素材工学科		薬剤学科
	金属材料学科		食品工学科	ト	塗装科		薬品科学科
	金属材料工学科		食品工業科学科	ハ	醗酵工学科		薬品科学科
ケ	原子工学科		食料科学科		醗酵生産学科	ユ	有機材料工学科
	原子力科		森林資源科学科	フ	物質科学科	ヨ	窯業工学科
	原子力工学科	セ	製剤学科		物質科学工学科	リ	林産学科
	原子炉工学科		製糸学科		物質工学科		林産工学科

別表 2

化学の授業科目例

- 名称の一部に「化学」の字句が含まれる授業科目
(ただし明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 進化学等)
- 次の表に示す授業科目の講義、演習、実験、実習及び実技を含む。

化学の授業科目の名称							
ア	アモルファス物性工学	エ	エレクトロクス材料工学	カ	化工熱力学	カ	官能基変換論
	安全管理学	オ	応化・プロセス工学		化工物理学	キ	機器分析
	安全工学	カ	回折結晶学		化工流体工学		機能高分子学
	安全防災工学		界面工学		化石エネルギー		機能性高分子材料学
イ	移動現象論		界面制御学		火薬学		機能性材料工学
	移動速度論		界面電子工学		ガラス工学		機能性触媒工学
	医薬品安全性学		界面物性		ガラス材料		機能性有機材料
	医薬分子設計学		科学史		ガラス状態論		機能セラミック論
	医用高分子機能学		核燃料工学		ガラス物性		凝固論及び結晶生成
エ	衛生工学		核燃料サイクル特論		環境汚染物質分析学		金相学
	衛生薬学		核融合概論		環境物質工学		金属学
	栄養学		核融合工学概論		感光物性論		金属加工学
	エレクトロセラミックス		化工熱工学		岩石学		金属工学

ヒ	表面分析 肥料学	フ	分子解析学 分子機能 分子機能設計学 分子構造論 分子シミュレーション特論 分子情報計測学 分子生物学 分子生物学 分子設計論 分子素材工学 分子熱力学 分子微生物学 分子薬理学 粉体工学 分離科学 分離工学 分離システム工学 分離装置工学 粉粒体工学	ム	無機材質学 無機材料工学 無機電子制御反応 無機薬品製造学	ユ	有機金属 有機構造解析 有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計 有機材料表面科学 有機材料物性 有機材料レオロジー 有機電解合成論 有機反応機構 有機反応論 有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性
フ	ファインケミカル工業分析 複合材料機能学 腐食及び防食学 物質移動プロセス特論 物質科学 物質工学 物質構造解析論 物質構造論 物質生科学 物質生物学概論 物質プロセス工学 物質分析法 物性科学 物性予測論 物性論 物体学 物理薬学 プラントエンジニアリング プロセス工学 プロセスシステム工学 プロセス制御工学 プロセスダイナミクス プロセス熱力学 分光分析 分散系物性学 分子遺伝学	ヘ	平衡論 平衡・反応論	メ	免疫薬剤学	ヨ	窯業工学 窯炉工学
		ホ	放射線計測学 放射線物性計測学	モ	木材化学 木材成分学 木材糖化論 木質材料学 木質資源化学 木質資源工学	リ	粒子線結晶学 量子分光学 量子力学 林産学 林産工学 林産製造学 林産物製造学
		マ	膜機能工学 マテリアル工学	ヤ	冶金学 冶金工学 冶金反応工学 薬科学 薬学 薬剤学 薬品学 薬品工業概論 薬品製造学 薬品製造工学 薬品分析学 薬物学 薬用植物学 薬理学 薬効学	レ	臨床薬学 臨床薬理学 レオロジー
		ミ	水処理工学 水処理実験 水の分子工学特論	ユ	有機機器分析 有機機能性材料		

書式例 1 専修学校用受験資格証明書

〇〇第〇〇号

甲種/危険物取扱者の受験資格証明書 (専修学校用)

フリガナ 氏名	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
生年月日	年 月 日
学科・コース 専攻	
入学年月日	年 月 日
卒業年月日	年 月 日
学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び改定番号	年 月 日 号
課程の区分 修業年限	(〇〇〇〇) 課程 2 年
課程の修習に必要な総学習時間	1700時間

上記のとおり証明する。
年 月 日
専修学校の所在地
専修学校の名称
証明者 (専修学校の代表者氏名・役職名) 印

《注》 証明書の書式は例の内容が記載されていなければ自由です。

書式例 2 単位修得証明書 (危険物取扱者)

〇〇第〇〇号

単位修得証明書 (危険物取扱者)

年 月 日 入学 〇〇部 〇〇科
年 月 日 修了

氏名 〇〇 〇〇
年 月 日生

化学に関する 科目名	修得 単位	化学に関する 科目名	修得 単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	計	〇〇

上記のとおり証明する。
年 月 日
学校の所在地
学校の名称
証明者 (学校の代表者氏名・役職名) 印

《注》 証明書の書式は例の内容が記載されていなければ自由です。
《注》 学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

試験会場案内図

■ グリーンドーム前橋



- JR両毛線前橋駅から
 - ・バスの場合概ね15分。「前橋公園」バス下車
 - ・徒歩の場合で、概ね40分(約3km)
- 駐車場利用可(無料)

■ 前橋工科大学



- JR両毛線前橋駅から
 - ・バスの場合、概ね15分。「前橋工科大前」バス下車
 - ・徒歩の場合、概ね40分(約3km)
- 駐車場利用可(無料)

■ Gメッセ群馬



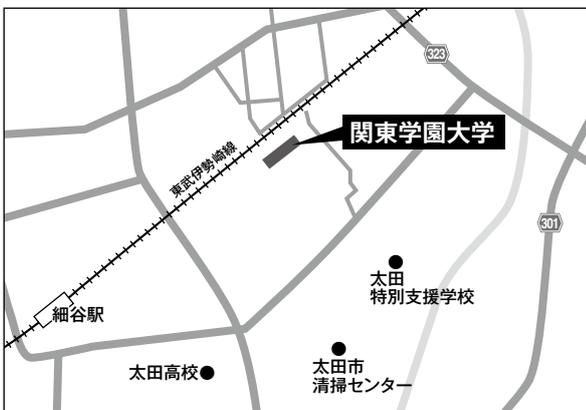
- JR高崎線(上越新幹線)高崎駅から
 - ・徒歩の場合 概ね15分(1.1km)
- 駐車場利用可(有料) 普通自動車1時間100円、1日上限500円

■ 高崎商科大学



- 上信電鉄高崎商科大学前駅から徒歩の場合4分
- バスの場合、JR高崎駅西口からぐるりんバス倉賀野線で概ね20分。「高崎商科大前」バス下車
- 駐車場は駐車台数が少ないため、原則公共交通機関利用

■ 関東学園大学



- 東武伊勢崎線細谷駅から
 - ・徒歩の場合 概ね5分
- 駐車場利用可(無料)

■ 渋川市民会館



- JR上越線渋川駅から
 - 徒歩20分、タクシー5分(市役所通りを伊香保方面に西進)
- 路線バス(関越交通、日本中央交通) 市民会館前下車
- 駐車場利用可(無料)

個人情報の取扱いについて

一般財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、収集した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

1 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

(1) 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

(2) 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、試験における座席への氏名表示、免状交付申請書、受験票への表示、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

2 当センターは、利用目的を達成するため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

※ 一般財団法人消防試験研究センターは、試験実施機関であり、受験準備のための講習会や参考書等の出版は一切行っておりません。

一般財団法人 消防試験研究センター 群馬県支部

〒371-0854

前橋市大渡町1-10-7

群馬県公社総合ビル5階

TEL：(027) 280-6123

FAX：(027) 280-6124

<https://www.shoubo-shiken.or.jp>

